

# 第1回名立区地域協議会 次第

日時：平成26年4月23日(水) 午後3時30分から  
場所：名立区総合事務所 2階第2会議室

## 1 開 会

## 2 協議事項

(1) 自主的審議事項について

## 3 報告事項

(1) 産業建設業務に関する新体制の報告

(2) 名立区における平成26年度の主な事業について...資料 1

(3) 名立区総合事務所の事務分掌について...資料 2

## 4 その他事項

(1) 第6期介護保険事業計画等について...資料 3

(2) 避難所の見直しについて...資料 4

(3) 平成26年度第2回地域協議会の開催予定

\* 地域活動支援事業の審査のため開催

・平成26年 月 日( )午後 時 分から

平成26年度第3回地域協議会の開催予定

・平成26年 月 日( )午後 時 分から

## 5 閉 会

## 名立区における平成26年度の主な事業

(事業費単位:千円)

番号	事業名	事業概要	概算事業費	備考
1	消防施設整備事業	消防器具置場新築工事 (南分団第2部) 木造平屋建 A = 41.26㎡	8,200	
2	宝田小学校整備等事業	小学校耐震補強事業 宝田小体育館天井材落下防止工事 小学校市単独事業 宝田小外壁塗装、トイレ洋式化工事	20,300	
3	名立区道路維持事業	名立区における市道82kmの維持管理 舗装計画修繕(田野上平折居線)、外側線計画 修繕、草刈り管理、区内一円道路修繕	14,600	
4	林道整備事業 (大町躰畑線)	工事延長 L = 200m W = 4.0m 用地取得、立 木補償	25,600	
5	既設林道維持管理事業 (林道南葉山線 他)	法面改良工事 法枠工 L = 20.0m 舗装修繕、側溝修繕、草刈り作業などの維持修 繕	44,400	水源保護(涵養) 区域内の林道等
6	名立地区公民館(北分 館)・コミュニティプラザ 管理運営事業	名立地区公民館(北分館)グラウンド屋外照明灯 修繕	1,300	
7	名立区観光施設等管 理運営事業	うみてらす名立整備事業 鮮魚市場エアコン修繕、ゆらら濾過器修繕 他	8,000	
8	シーサイドパーク名立 管理運営事業	ボブスレー乗場・パーゴラ他修繕一式 施設管理及び施設運営一式	10,600	
	上越北消防署名立分 遣所移転に伴う総合事 務所改修事業	総合事務所の一部改修と車庫棟の新設		上越地域消防事 務組合で実施
		計	133,000	

上越市名立区総合事務所事務分担

【平成二十六年四月一日現在】

(班長)

(主な事務分担)

(主任)

(主事)

総務・地域振興グループ  
グループ長 久保 次長 兼務

前川 齊藤 後藤  
康晃 清一 正美  
外線 537-2121(代)  
外線 537-2123

- ・地域づくり活動の支援・地域振興・公共交通
- ・中山間地域集落支援・地域協議会
- ・消防防災・危機管理・防犯・交通安全
- ・広報広聴・統計・町内会・本庁との総合調整
- ・市有財産の管理・職員管理
- ・庁用車の運行管理・地域情報通信
- ・農林水産業の振興、商工観光の振興、市道の維持管理、地滑り対策などの従前の産業建設グループ業務の窓口

宮越 葉子 佐々木 妙  
奥田 裕久 佐野 秀樹

所長 市村 雅子  
次長 久保 藤一

市民生活・福祉グループ  
グループ長 佐藤 丈夫

塚田 田中 (副参事)  
好久 俊弘  
外線 537-2122

- ・戸籍、住民基本台帳・印鑑証明・パスポート
- ・国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金
- ・介護保険・環境の保全・廃棄物・リサイクル
- ・市民税・固定資産税・税務証明・市税の徴収
- ・民生児童委員・各種検診・健康相談・献血
- ・予防接種・栄養指導・母子衛生・狂犬病予防
- ・交通災害共済・保健センター等施設の維持管理

赤井 高志 伊藤 大輔  
北島 智宏  
今野 和美

教育委員会名立区分室  
分室長 (総合事務所長兼務)

教育・文化グループ  
グループ長 佐藤 丈夫 兼務

細谷 淳一  
外線 537-2126

- ・教育施設の管理・社会体育
- ・社会教育・生涯学習・公民館・庶務

勝島 雄大  
齋藤 一彦

名立中学校 外線 537-2204  
宝田小学校 外線 531-6222

(用務員) 日出 敏男  
(用務員) 竹内 常男

名南保育園  
外線 538-2202  
(園長) 秀澤 千恵子

安達 里美 (保育士)  
山本 雅美 長崎 菊美  
(調理員) 齊藤 三枝子 木南 智子

農業委員会  
選挙管理委員会  
書記  
名立区駐在室  
総合事務所次長 (兼務) 後藤 正美 (兼務)  
総合事務所次長 (兼務) 前川 康晃 (兼務)  
宮越 葉子 (兼務)

# 名立区総合事務所

平成26年4月1日現在

次長 総・地G長	220
くぼの とういち 久保埜 藤一	

所長	210
いちむら まさこ 市村 雅子	

市・福G長 教・文G長	100
さとう たけお 佐藤 丈夫	

〒949-1692  
上越市名立区名立大町365番地1  
電話 025-537-2121(代)  
FAX 025-537-2973  
E-mail: nadachi-ku@city.joetsu.lg.jp

## 総務・地域振興グループ

## 教育・文化グループ

## 市民生活・福祉グループ

主任 みやこし ようこ 宮越 葉子	班長 まえかわ やすてる 前川 康晃
222	223
主事 ささき たえ 佐々木 妙	主事 さの ひでき 佐野 秀樹
221	集落づくり 推進員 おびなたじゅんいち 小日向順一

(総務班)

(地域振興班)

PC	
211	230
班長 ごとう まさみ 後藤 正美	班長 さいとう せいいち 齊藤 清一
233	副主任 おくだ ひろひさ 奥田 裕久

(産業建設業務窓口班)

主任 かつしま まさと 勝島 雄大	班長 ほそや じゅんいち 細谷 淳一
111	112
非常勤職員 かさばら みわこ 笠原美和子	主任 さいとう かずひこ 齋藤 一彦

(教育・文化班)

(福祉班)

(税・市民生活班)

副参事 たなか としひろ 田中 俊弘	101	班長 つかだ よしひさ 塚田 好久
主任 こんの かずみ 今野 和美	105	主任 きたじま ともひろ 北島 智宏
主任 あかい たかし 赤井 高志	103	主事 いとう だいすけ 伊藤 大輔

外線 537-2121(代)

外線 537-2123

外線 537-2126

外線 537-2122

受付カウンター

受付カウンター

受付カウンター

[1階] 第1会議室:150 女子休憩室:180 宿直室:190 [2階] 第2会議室:250 第3会議室:260 男子休憩室:270 放送室:290  
[3階] 第4会議室:330 (名立地区公民館) 537-2004 (まちづくり協議会) 537-2182

## 介護保険事業計画の策定に当たって

資料1 介護保険制度の認定状況

資料2 介護保険事業所整備状況と今後の開設予定事業所一覧(平成26年4月1日)

資料3 第6期介護保険事業計画制度改正案の主な内容について

資料4 第6期介護保険事業計画・第7期高齢者福祉計画について

平成26年4月

健康福祉部 高齢者支援課

## 介護保険制度の認定状況

平成26年3月31日現在

人口、高齢化率等

人口	高齢者人口			高齢化率
	65～74歳	75歳以上	合計	
200,785人	26,268人	30,567人	56,835人	28.31%

第1号被保険者数

65～74歳	75歳以上	合計
26,179人	30,530人	56,709人

認定状況

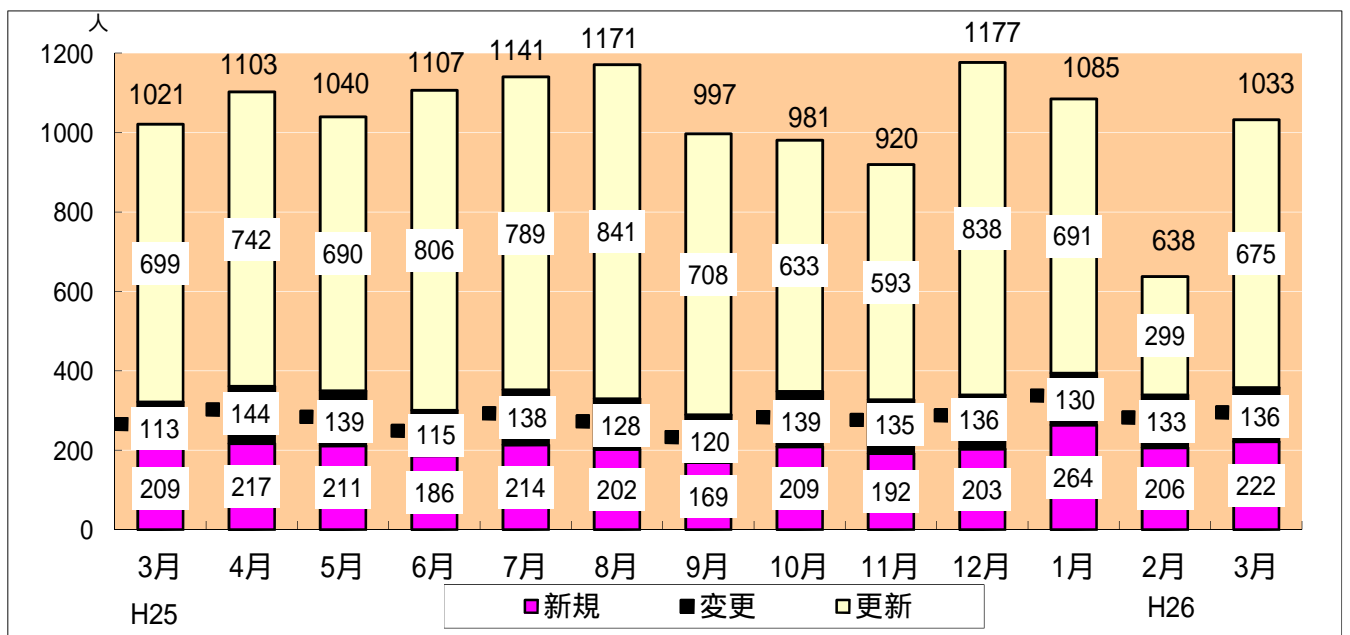
	1号被保険者				2号被保険者		合計	
	65～74歳		75歳以上		40～64歳		人数	比率
	人数	比率	人数	比率	人数	比率		
要支援1	168人	13.2%	1,260人	11.1%	33人	10.6%	1,461人	11.2%
要支援2	197人	15.5%	1,615人	14.2%	53人	17.0%	1,865人	14.4%
要介護1	178人	14.0%	2,013人	17.7%	37人	11.9%	2,228人	17.2%
要介護2	271人	21.3%	2,075人	18.3%	69人	22.1%	2,415人	18.7%
要介護3	162人	12.8%	1,748人	15.4%	45人	14.4%	1,955人	15.1%
要介護4	139人	10.9%	1,424人	12.5%	35人	11.2%	1,598人	12.4%
要介護5	155人	12.1%	1,215人	10.7%	40人	12.8%	1,410人	10.9%
合計	1,270人	9.8%	11,350人	87.8%	312人	2.4%	12,932人	100.0%

要介護認定者のうち、75歳以上の後期高齢者が87.8%を占めている。

75歳以上の後期高齢者は、要支援・要介護者が11,350人で、同人口の37.1%である。

65～74歳の前期高齢者は、要支援・要介護者が1,270人で、同人口の4.8%である。

申請状況



介護保険事業所整備状況と今後の開設予定事業所( )一覧(平成26年4月1日現在)

(施設数:か所、定員:人、登録定員:人)

圏域	高齢者人口	高齢化率	認定者数	認定率	入所申込者数	施設サービス					居住系サービス					地域密着型サービス						
						特別養護老人ホーム			老人保健施設		特定施設入居者生活介護			小規模特別養護老人ホーム		小規模多機能型居宅介護			認知症対応型共同生活介護			
						施設数	定員	施設名称	施設数	定員	施設名称	施設数	定員	施設名称	施設数	定員	施設名称	施設数	登録定員	施設名称	施設数	定員
1 城北	5,207	27.3	1,105	21.2	113				2	54	サンクス高田 18 サンクス高田自在館				1	22	コミュニティハウス楽・らく 寿の里	1	18	グループホーム百花苑		
2 城東	5,570	24.1	1,308	23.5	131	2	82	さくら聖母の園 70 悠久の里	3	96	くびきの 96 高田の郷 100 アルカディア上越				1	25	ケアホーム あいびす	1	18	グループホーム高田てらまち		
3 城西	5,304	26.0	981	18.5	98	1	100	太陽と緑の家 今泉 100 桃林福祉会(H27.7)	1	100	そよかぜ倶楽部	1	57	ハートフルケア上越高田	1	29	サテライト型特別養護老人ホーム 笛吹の里	1	18	グループホーム四季		
4 雄志	1,996	26.4	436	21.8	46	1	135	いなほ園							29	上越老人福祉協会(H27.4)	1	18	グループホームなかよし寿の家			
5 八千浦	1,099	26.4	238	21.7	33										25	上越老人福祉協会(H27.4)	1	18	グループホーム南葉			
6 直江津	5,059	27.3	1,043	20.6	105	1	76	和久楽	2	80	えがとおと虹の森ふもと 100 国府の里	1	90	ツクイ・サンシャイン上越	1	29	小規模特別養護老人ホーム 直江津愛宕の園	1	9	グループホーム宝寿の家		
7 直江津東	3,688	20.1	788	21.4	82	1	80	上吉野愛宕の園				1	30	スローライフ もんぜん			2	25	グループホーム百寿の家			
8 潮陵	693	36.1	143	20.6	9																	
9 春日	3,549	16.8	694	19.6	90	1	60	新光園									1	25	グループホーム二幸おらち			
10 安塚	1,209	40.1	248	20.5	17	1	100	あいれふ安塚														
11 浦川原	1,164	30.5	283	24.3	37				1	95	保倉の里								1	9	グループホームやすらぎ荘	
12 大島	843	43.1	178	21.1	31	1	88	ほくら園														
13 牧	1,002	42.2	212	21.2	29	1	72	沖見の里														
14 柿崎	3,354	30.8	692	20.6	80	1	100	よねやまの里	1	100	サンクス米山								1	18	グループホーム癒しの家「柿崎」	
15 大潟	2,690	26.7	530	19.7	69	1	100	しおさいの里							29	大潟愛宕の園(H26.5.1)	25	うつぎの里(H26.5.1)	1	18	グループホーム大潟	
16 頸城	2,173	22.2	457	21.0	58				1	150	葵の園・上越	1	50	きららふれあいの杜上越			1	25	グループホームだんらん			
17 吉川	1,609	32.8	358	22.2	76	1	30	ほほ笑よしかわの里											1	18	グループホームだんらん	
18 中郷	1,356	30.8	262	19.3	31									1	29	みのりの丘中郷	1	25	グループホームあすなろ(H26.4.16)			
19 板倉	2,260	29.7	424	18.8	46	1	100	いたくら桜園											1	9	グループホーム癒しの家	
20 清里	916	29.4	198	21.6	28	1	30	みねの園											1	18	グループホームてらの桜園	
21 三和	1,640	26.6	381	23.2	36	1	50	三和愛宕の園									1	25	グループホーム癒しの家			
22 名立	1,027	34.5	222	21.6	14												1	25	グループホームぬくもりの里			
	53,408	26.0	11,181	20.9	1,259	16	1,273		9	917		6	299		3	87		15	358		27	423

総人口、高齢者人口、高齢化率、認定者数及び認定率は、平成23年10月1日現在。なお、認定者数は特別養護老人ホームに入所している人を除く。

入所申込者数は平成26年1月1日現在

特別養護老人ホーム1,273床 + 小規模特別養護老人ホーム87床 = 1,360床

第5期介護保険事業計画期間の事業所整備計画は、特別養護老人ホーム100床 + 小規模特別養護老人ホーム58床 = 158床。平成27年7月に合計1,518床予定

## 地域包括ケアシステムの構築

高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、介護、医療、生活支援、介護予防を充実。

### サービスの充実

地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業の充実

在宅医療・介護連携の推進

認知症施策の推進

地域ケア会議の推進

生活支援サービスの充実・強化

### 重点化・効率化

全国一律の予防給付(訪問介護・通所介護)を市町村が取り組む事業に移行し、多様化

- \* 介護保険制度内でサービスの提供である
- \* 既存の介護事業所による既存サービスに加え、NPO、民間企業、住民ボランティア、協同組合等による多様なサービスの提供が可能。これにより、効果的・効率的な事業も実施可能。

特別養護老人ホームの新規入所者を、原則、要介護3以上に限定(既入所者は除く)

- \* 要介護1・2でも一定の場合には入所可能

## 費用負担の公平化

低所得者の保険料軽減を拡充。また、保険料上昇をできる限り抑えるため、所得や資産のある人の利用者負担を見直す。

### 低所得者の保険料軽減を拡充

低所得者の保険料の軽減割合を拡大

### 重点化・効率化

一定以上の所得のある利用者の自己負担を引上げ

低所得の施設利用者の食費・居住費を補填する「補足給付」の要件に資産などを追加



## 第 6 期介護保険事業計画・第 7 期高齢者福祉計画について

国の制度改正を踏まえ、平成 27 年度から 29 年度を計画期間とする「第 6 期介護保険事業計画・第 7 期高齢者福祉計画」を 26 年度に策定する。

### 【具体的取組】

- ・介護保険運営協議会において、計画策定に係る審議を行う。
- ・介護保険施策や施設整備検討の基礎資料とするため、特別養護老人ホーム入所申込者調査を実施する。
- ・介護保険事業の現状や新制度などを周知するため、市民説明会を実施する。

### 【スケジュール】

時 期	内 容
H25 年 12 月	・日常生活圏域二一ズ調査の実施
H26 年 4 月～ 6 月	・特別養護老人ホーム入所申込者調査の実施
H26 年 5 月～ 12 月	・介護保険運営協議会諮問 以降、随時開催 答申 ・市議会厚生常任委員会所管事務調査
H26 年 12 月～ H27 年 1 月	・パブリックコメント ・市民説明会
H27 年 3 月	・市議会に介護保険料改定等の条例改正案を提案

# 指定避難所の見直しについて

## 地域との意見交換会の目的

市では、指定避難所の見直しについて検討してきました。町内会や自主防災組織等の皆さんに、避難所の見直しや避難所の開設方法などについての市の考えを説明しますので、ご意見をお願いします。

## 1 なぜ市が指定する避難所の見直しを行うのか。

避難所の見直しで、現在の指定避難所が抱える次の課題の解消を図ります。

### 施設の課題

- ・配置に偏りがあり、徒歩圏内に指定避難所がない地域があります。
- ・避難所として不適切な施設があります（被災の恐れのある施設を指定）。

### 開設・運営の課題

- ・大規模災害時において、行政の支援が十分に行き届くには時間を要します。
- ・避難所の開設等に係る地域（町内会、自主防災組織）、施設管理者、市による協力体制の構築が必要と考えています。

法律の改正により市町村に「指定緊急避難場所」及び「指定避難所」の指定が義務付けられました。

### 避難所指定の義務化

- ・国が示す「指定緊急避難場所」及び「指定避難所」の基準に適合するよう、市が指定する避難所を見直すことが必要となりました。

### 国の法律が示す考え方

法に規定する災害： 地震 津波 水害 土砂災害 大規模な火事  
噴火に伴い発生する火山現象 原子力災害

#### 指定緊急避難場所

- ・災害発生の恐れがある場合などに緊急の場合に、まず、一時的に身の安全を確保するための場所や施設。
- ・想定される災害に対して、安全である場所や施設。

#### 指定避難所

- ・被災者が一定期間滞在することができる施設。
- ・想定される災害、人口の状況を勘案のうえ、良好な生活環境が確保できる施設。

条件を満たす施設は、指定緊急避難場所と指定避難所を兼ねることができます。

## 2 市が考える避難所指定の考え方

### 指定緊急避難場所

- 1 徒歩圏内（おおむね半径 1.5km 以内）にある施設。
- 2 法に規定する災害に対して、被災する可能性のない施設。  
想定される災害に対して危険がある場合は、その避難場所は開設できません。  
被災する恐れがある災害の種類を、施設入口付近に明示します。

### 指定避難所

- ・指定緊急避難場所のうち、次の 1～3 のいずれにも該当する施設は指定避難所を兼ねます。
- 1 被災者等が一定期間避難生活することに適した構造及び設備を有する施設。
  - 2 法に規定する全ての災害に対して、被災する可能性のない施設。
  - 3 旧小学校区単位でのコミュニティに配慮し、原則、旧小学校区に 1 施設。  
地震発生時の最大想定避難者数である人口の 10% を基本に、地域の居住人口等を勘案して指定。  
避難者収容に際しては、1 人当たり 3 m<sup>2</sup>の面積を確保（市地域防災計画）。

### 指定できる施設の条件

上記の要件を踏まえ、指定緊急避難場所として指定できる施設の条件を災害種類ごとに次のとおりとしました。

#### 【地震】

- ・耐震構造の基準を満たしている施設。

#### 【津波（高潮含む）】津波避難住民ワークショップでの意見を踏まえて指定する。

- ・津波の危険から緊急に逃れるための施設または高台。  
(1)津波到達予測時間までに避難できる津波避難対象地域の外にある施設  
(2)津波到達予測時間までに避難できる津波避難対象地域内の津波避難ビル（ ）  
や高台  
( )耐震基準を満たす RC 造、SRC 造で浸水深以上の階層を有している施設

#### 【水害（洪水及び内水氾濫）】

- ・河川の洪水浸水想定区域外及び内水氾濫の恐れがない場所に立地する施設。
- ・河川の洪水浸水想定区域内または内水氾濫の恐れがある場所に立地する施設については、想定される水位以上に避難できる施設。

#### 【土砂災害】

- ・土砂災害警戒区域（イエローゾーン）及び土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の外に立地する施設。（県の調査結果により随時見直していく予定です。）

#### 【大規模な火事】

- ・住宅が連たんする高田、直江津、新道区の一部の大規模な火事の恐れがある地域の住民が徒歩で避難でき、延焼の恐れのない大きな公園等の屋外。

#### 【火山現象】

- ・当市においては、新潟焼山噴火による降灰被害が想定されるが、緊急に避難を要する現象ではないことから、指定緊急避難場所の指定は行いません。

#### 【原子力災害】

- ・原則、自宅等での屋内退避だが、屋内退避（準備情報含）の実施が必要となった場合、UPZ（概ね 30 km）圏内に所在する「指定避難所」を“屋内退避所”として開設します。（開設の際は、空調を止めるなど外気を遮断します）

### 3 名立区における避難所の見直し

#### 避難所数など

##### 見直し前

- (1) 指定避難所 14 箇所（他に津波発生時の避難所 3 箇所）

##### 見直し後

- (1) 指定緊急避難場所（案） 7 箇所  
 (2) 指定避難所（案） 6 箇所（他に津波発生時の避難所 5 箇所）

すべての指定避難所は指定緊急避難場所を兼ねます。

		津波を除く避難所	津波発生時
現在の指定避難所		名立北地域生涯学習センター、名立中学校、宝田小学校、名立地区公民館上名立分館、小泊コミュニティセンター、名立区総合事務所、新井町コミュニティセンター、下名立地域生涯学習センター、円田荘、名南保育園、名立地区公民館下名立分館、ろばた館、名立地区公民館不働分館、不働地域生涯学習センター	日前神社、山海荘、江野神社、名立区総合事務所、名立中学校
案	指定避難所	名立地区公民館体育館、名立中学校、宝田小学校、下名立地域生涯学習センター、ろばた館、不働地域生涯学習センター	日前神社境内、小泊コミュニティセンター、旧山海荘、江野神社境内、名立区総合事務所、名立地区公民館体育館、名立中学校
	指定緊急避難場所	JA ふれあいの里名立（2階） 【現在依頼中で未定】	

網かけの施設は一般の避難所と兼ねる施設

#### 各町内会で決める一次避難場所との考え方

- ・町内会で決めている避難場所（町内会館など）に集合してから市が指定する指定緊急避難場所に避難するなど、町内会ごとに決めている避難方針に沿って避難してください。

### 4 指定緊急避難場所の開設・運営体制の構築

避難所の開設・運営に、自主防災組織（町内会）地域の方の「自助・共助」の力をお借りしたいと考えています。

- ・大規模災害の場合ほど、自治体の十分な支援等が避難所に届くには、かなりの時間を要します。被災状況によっては、市の職員が、すぐに指定緊急避難場所へ行けない場合も考えられます。
- ・町内会や自主防災組織と開設方法や備蓄保管場所などの情報を共有することで、市の職員が開設に向かえない場合でも、地域の方の「自助・共助」により、安全を確保できる体制整備の構築を図っていきたいと考えています。

## 協力体制の構築に向けた取組

- (1) 情報の共有を図ります。  
施設の鍵の保管場所などについて、避難所が立地している町内の自主防災組織も情報共有し、より迅速な避難所開設を目指します。  
情報共有のために、年1回、自主防災組織、施設管理者、避難所初動対応職員の顔合わせを行い、「避難所情報台帳」を作成します。
- (2) 避難所の開設・運営に関するマニュアルを整備します。
- (3) 避難所初動対応職員を派遣します。  
指定避難所を兼ねた指定緊急避難場所へ派遣します。  
以外の指定緊急避難場所は、地域の自主防災組織を主体とした開設をお願いします。市へ応援の要請があったときなどに派遣します。

## 5 指定避難所への災害備蓄品の配備や応援協定の拡充

災害備蓄品の配備等については次のとおり検討していきます。

- ・原則、指定避難所に災害備蓄品を配備します。
- ・災害時における必要物資の確保に向けて、民間企業等との災害時応援協定を拡充していきたいと考えています。

## 6 今後のスケジュール

4月18日	町内会長会議（地域との意見交換会）
4月23日	地域協議会（地域との意見交換会）
5月19日～30日 （月、火、木の予定）	名立区内6会場で開催する行政懇談会で意見交換
7月中	地域協議会への報告 地域・施設管理者・避難所初動対応職員の顔合わせ （指定避難所ごとに実施）
7月下旬～8月上旬	広報じょうえつ等での市民周知 市民防災ガイドブック（避難所マップ）の全戸配布
8月中	避難所の切り替え

名立区

判定	指定避難所	面積	収容可能人員	判定	指定緊急避難所	面積	収容可能人員	対象町内会	世帯数	人口(人)	想定避難者数(10%)	10%合計	想定避難者数(30%)	30%合計
A	名立地区公民館	975	325		直接避難			小泊第7	14	42	5	106	-	81
								小泊第6	15	29	3		-	
								小泊第5	19	62	7		-	
								小泊第4	22	84	9		-	
								小泊第3	19	71	8		-	
								小泊第2	17	52	6		-	
								小泊第1	22	66	7		-	
								新町	46	159	16		-	
								仲町	43	127	13		-	
								川端	15	41	5		-	
								新井町	86	270	27	81		
小計									318	1,003	106		81	
A	名立中学校 (体育館) (校舎)	3,623 1,186 2,437	1,207 395 812	-	直接避難			横町山	14	45	5	71	-	83
								横町川	31	89	9		-	
								横町上	67	185	19		-	
								旭団地	18	51	6		-	
								坪山	6	18	2		-	
								赤野俣	153	276	28		83	
岩屋堂	6	18	2	-										
小計									295	682	71		83	
A	宝田小学校 (体育館) (校舎)	4,539 1,567 2,972	1,513 522 990		直接避難			大菅	8	27	3	16	-	31
								谷口	20	55	6		17	
								車路	16	45	5		14	
								躰畑	7	20	2		-	
小計									51	147	16		31	
A	下名立地域生涯 学習センター	562	187	-	直接避難			田野上	27	90	9	48	27	80
								杉野瀬	10	26	3		-	
								丸田	28	75	8		23	
								濁沢	16	44	5		-	
					JAふれあいの里 名立(2階) 未定	307	102	折居	26	65	7		-	
								峠	9	15	2		-	
								池田	8	20	2		-	
								森	35	98	10		30	
桂谷	6	12	2	-										
小計									165	445	48		80	
A	ろばた館	985	328		直接避難			折平	52	165	17	39	50	63
								東蒲生田	23	61	7		-	
								小田島	23	56	6		-	
								西蒲生田	13	31	4		-	
								下瀬戸	19	43	5		13	
小計									130	356	39		63	
A	不動地域生涯学 習センター	991	330		直接避難			上瀬戸	37	97	10	21	-	0
								東飛山	39	110	11		-	
小計									76	207	21		0	
合計		11,675	3,890						1,035	2,840	301		338	

JAふれあいの里  
名立

H5.10.30新築(ふれあいの里はH19.11.10~)  
S造 2階建  
1F:381.88㎡ 2F:307.49㎡ 計689.37㎡

# 名立区（避難所候補マップ）

